

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2025年8月156号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画 株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 AIG 熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <https://www.higohoken.co.jp>

定期便

check



©2010熊本県くまモン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけたら幸いです。

いつも
ありがとうございます

こんにちは！渡辺です。いつも定期便をご覧いただきありがとうございます。

働き方改革が本格化してから約10年。「24時間戦えますか」は今は昔となり、時間外労働や有給休暇の取得促進などで、日本の年間平均労働時間は経済協力開発機構（OECD）平均より約100時間も短くなりました。

労働環境や待遇の整備を通じて、会社の安定性や給与水準、上司との関係性など働く条件を整えることで、働きやすさは向上します。

一方で、「働きがい」はむしろ低下しているというデータもあるようです。働きがいは仕事の意義への共感や成果への手応えなど、内面的な充実につながります。こうした要因が不足すると、仕事は単なる作業となり、意欲も創造性も生まれません。

これからは、企業理念への共感や成長の機会の提供など、社員がこの会社で働きたいと思えるような働きがいを高める視点がより大切になってくると思っています。

現在、積極的に採用活動をしています。

某大学の就職課の方の話では、「新卒者の約4割が入社半年以内で会社を辞める」そうです。もはや3年以内ではないのですね。



エントランス



手書きなので
枚数に限りはありますが、
絵はがきをお届けしています。



生命保険お役立ち一口情報

生命保険の営業担当者が加入している定期付終身保険の「転換」を勧めることがあります。

定期付終身保険の終身保険部分には、貯蓄性が高く解約返戻金もありますので、「転換」といって、保険金額が3千万円だった保険から新たに保障の大きな4千万円の保険に加入し直す時にこの解約返戻金を使うのです。

つまり、終身保険の解約返戻金を、より大きな保障の保険加入の頭金として利用することができるといわけです。

ただ問題なのは、貯蓄性の高い終身保険に加入していたのに、途中で「転換」することで、貯蓄したお金が掛け捨てに回されることになるので、「転換」するかどうかは、よく説明を聞いたうえでご判断ください。



妖艶な『夏女』のイメージで、今月は浴衣姿の女性を描きました。浴衣の絵柄は久しぶりに龍にしました。こんな人がお祭り会場にいたら怖いですね。はがきの中の人だから存在できるお姐さんです。

私は10歳の時から22歳まで坂東流という日本舞踊を習っていたので、いつもお稽古の時に浴衣が着れる事が嬉しかったのを覚えています。朝顔や金魚などの浴衣を持っていましたが、さすがに龍は無かったですね。

予測不可能な強風 自然災害は賠償対象になるのか



「台風で自宅の庭に生えていた老木が倒れ、隣家に被害を及ぼしたら、誰がどう責任をとるのか？」。

民法717条では、土地の工作物の設置または保存に瑕疵があって、それが理由で他人に損害を生じさせたときには、被害者への賠償を課しています。法的には工作物も樹木も同じ扱いです。

2015年の宇都宮地裁の判決では、台風で杉並木の大木が倒れ、破損した建物の修繕費用を支払うように命じています。この木は、外見上は正常な樹木との区



別がつきにくかったのですが、幹の内部は腐朽、空洞化していたため、裁判所は瑕疵があったと判断しました。

この法律の怖いところは、所有者の過失を問わず、結果的に被害があれば瑕疵があったと判断されてしまうことです。

また判決文では、付近にある1万2千本余りの杉並木の中で倒れたのはわずか34本だったことも瑕疵があったという判断材料になったようです。仮に街路樹全てが倒れるほどの大規模な自然災害が原因であれば、不可抗力の可能性はあります。が、

台風などの自然災害は防ぎようがないと主張しても、外から見たらわからないような老木が倒れたら賠償責任を負うことになるのです。そういった意味では自然災害における不可抗力免責のハードルは高いといえます。



肥後保険登山倶楽部

こんにちは、登山倶楽部の萩尾です。今回は朝駆けのご紹介です。

夏の登山は、九州の山の日中はそこそこ暑いので、私はその暑さを避けるために山頂からの日の出を拝むという登り方をします。

先日くじゅうの中岳へ登りました。この日は雲が日の出をダイナミックに演出してくれました。3:00にスタートし満天の星空の中、登山道を進みます。5時前には山頂へ到着し日の出を待ちます、下界は猛暑日が続いていますが早朝の山頂は11℃寒いくらいです。

少しづつ明るくなりオレンジに色づき始めるとショータイムの始まりです。空の色が青くなってきてそのグラデーションが美しい。金色に輝く太陽が顔を出すとショーは終焉です。下山は7時には完了しますので1日がお得に使えます。



大船山からの日の出

ウェルビーイング推進事務局より



保健師を招いて「健康診断の結果を活用」というテーマで社内セミナーを行いました。

日本人の死因は、悪性新生物が24.3%、続いて動脈硬化が23.2%と高い状況。動脈硬化は高血圧や脂質異常、高血糖などが原因で血がドロドロベタベタになり、血管が狭くなることで起こり、これは健康診断による早期発見で重症化を防げます。食事の取り方や運動、生活習慣の基本を学んだので、さらさら血管美人を目指したいです。

また、がんの発生要因や予防法なども学び、健康習慣の実践を行うとリスクが大幅に減るというデータも確認。健康診断で「今年も一年頑張ったね。お疲れ様」と、自分を労うことも大切にしながら、健康習慣の改善に磨きをかけていきたいと思いました。



セミナー風景

ブラック郵便局



筆者の取材によると、全国の郵便局の局長で構成される局長会にあるらしく、自民党の重要な集票団体でもあり、強大な政治力をもっていて、日本郵政グループの社長といえども局長会を動かさないとのこと。配達が遅くなるなどサービスの低下も指摘されています。真の民営化を期待したいものです。

社会的インフラを担う日本郵政グループ。

乱読コーナー

ゆうちょ銀行の顧客情報とかんぽ生命に不正流用したり、郵便配達員が業務中に酒を飲んで配達していたといった不適切な事案が相次ぎ、日本郵政の増田社長が6月に退任しました。実質的な引責辞任です。本書は郵便局のブラックな現場を浮き上がらせています。なぜ不祥事が無くならないのか、どうしてガバナンスが機能しないのか。